

1コース

ハンズオンセミナー

定員:10名

9月4日(日)

時間 10:00~16:00

会場 大阪歯科大学天満橋学舎

対象 歯科医師・学生

研修費

歯科医師(会員)10,000円、歯科医師(会員5年未満)5,000円
歯科医師(会費未納者、他大学)20,000円
学生無料

光学印象から デジタルデンティストリー を始めよう!

～口腔内スキャナー(IOS)入門～



柏木 宏介

大阪歯科大学主任教授
(有歯補綴咬合学講座)

[略歴]

1992年 大阪歯科大学卒業
1996年 大阪歯科大学大学院歯学研究科博士課程修了
(歯科補綴学)
1997年 大阪歯科大学助手(歯科補綴学第二講座)
2005年 大阪歯科大学講師(有歯補綴咬合学講座)
2010年 大阪歯科大学大学院准教授(有歯補綴咬合学)
2012年 大阪歯科大学大学院歯学研究科講師
(非常勤)(有歯補綴咬合学)
2020年 大阪歯科大学主任教授(有歯補綴咬合学講座)



鳥井 克典

大阪歯科大学講師(有歯補綴咬合学講座)

日本補綴歯科学会 専門医・指導医
日本歯科審美学会 認定医

[略歴]

1997年 大阪歯科大学卒業
2001年 大阪歯科大学大学院歯学研究科博士課程修了
(歯科補綴学専攻)
2004年 大阪歯科大学助手(有歯補綴咬合学講座)
2007年 大阪歯科大学助教(有歯補綴咬合学講座)
2015年 大阪歯科大学講師(有歯補綴咬合学講座)
2016年 大阪歯科大学大学院歯学研究科助教
(有歯補綴咬合学講座)

歯科医療におけるデジタルテクノロジーの浸透は目を見張るものがあります。補綴治療においては2014年から保険診療に導入されたCAD/CAM冠をきっかけとして、ラボで作業用模型がデジタルデータ化され、ソフトウェアで設計、ミリングマシンにてクラウンが製作されています。まだまだ多くの歯科医院においては、トレーと印象材から得られた石膏模型と咬合採得材をラボに送る作業が日常と考えられます。

近年、口腔内スキャナーによる光学印象技術が目覚ましく進歩し、普及し始めました。印象採得のデジタル化がいよいよ本格化しています。チェアサイドで「治療」にたずさわる歯科医師自身が補綴治療におけるデジタルワークフローに大きくかかわる時代がやってきました。

本セミナーは、口腔内スキャナーの導入を検討している、興味はあるが現状を知りたい、そんな先生方のために準備した入門セミナーです。今回複数の機種を実際に試していただき、先生方の臨床に光学印象を導入するきっかけとなれば幸いです。

3Shape TRIOS4



リアルなフルカラーキャン
Engagement app
チェアサイド用オプション
う蝕検出サポート機能

iTero

iTero エlement5D Plus



3Dデジタル印象
NIRI
口腔内カラー写真

を同時に記録できる、口腔内スキャナー

CEREC Primescan



スキャンから院内加工まで、
デジタルラボと一緒に効率的な
デジタルワークフロー

